

INFO **かがわーくフェア!** 出展企業 約180社

事前申込制 **就職面接会** 出展企業のLIVE配信もあり!

感染症対策を徹底して開催、事前申込制

香川県では、2022年3月に大学・短期大学・高等専門学校・専修学校などを卒業予定(既卒者含む)の方や転職を希望する方を対象に「かがわーくフェア」を開催します。

新型コロナウイルス感染症の影響により対面での合同就職面接会が少なく、3日間で約180社の企業の担当者の方と直接話ができる貴重な機会です。

今回は当日の参加が困難な方に向けて、参加企業の自社PRをYouTubeでライブ配信も。

香川県で就職を希望する方もそうでない方も、まずは香川県の魅力的な企業を知ってみることから始めませんか。

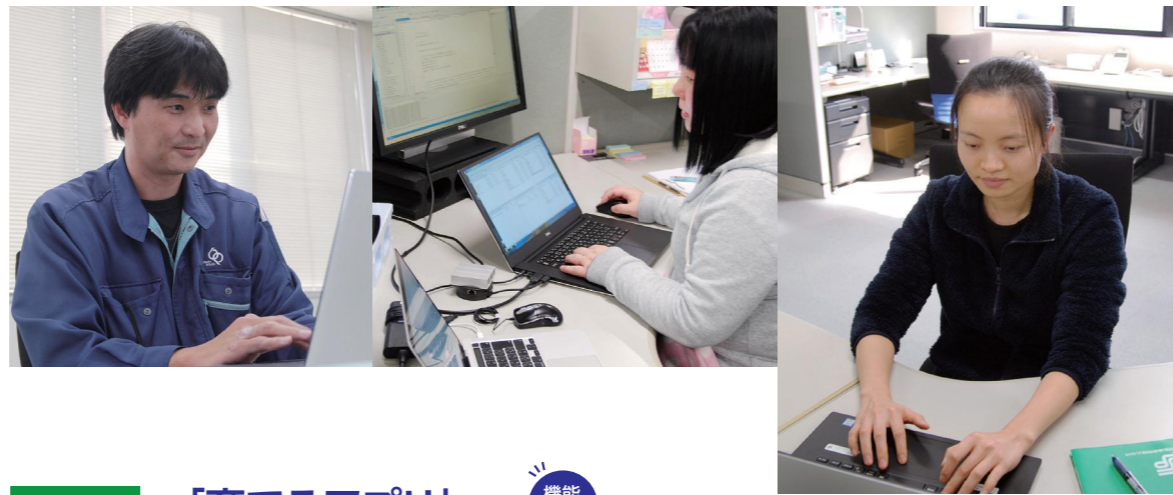
※新型コロナウイルス感染症の状況により内容に変更が生じる場合があります。最新の情報には、ホームページをご確認ください。

日時 2021年6月8日(火)～10日(木) 午前・午後入替制
午前の部 午前10時30分～午後0時30分
午後の部 午後2時～4時

場所 高松シンボルタワー ホール棟1階
 展示場および市民ギャラリー(高松市サンポート)

対象者 2022年3月大学卒業予定者および既卒者、
 転職希望者(事前申込制)

問い合わせ先
 香川県就職・移住支援センター(ワークサポートかがわ)
 ☎087-802-4700 詳しくは [jobナビ香川](#) 検索



小山敏則会長(左)と佐野弘実社長

期待を上回ってこそプロ

高額なシステムを導入したのに、合わなかった。IT化を図りたいけれど、何をどうすればいいのかわからない。そんな企業の悩みに応えるのが、同社の「育てるアプリプラン」です。

「小さく始めて大きく育てる」を掲げ、まずは一番困っている課題を解決するための小規模のシステムから導入。導入効果の検証とヒアリングを重ねつつ、長いスパンで現場のニ-

「作りやすいソフトより、使いやすいソフトであることが大切。当社はお客さまの言う通りには作りませんよ、とよく言うんです。プロとして、お客さまのニーズを上回る提案をすべきですからね」と小山さん。「お客さまと長い付き合いを育み、県内企業のIT化に貢献していきたいと思っています」と、思いを込めて語ってくれました。

問い合わせ先
 (公財)かがわ産業支援財団 取引支援課
 ☎087-868-9904

の強みを発揮し、日本を代表する大手企業などにも導入されています。

「削レポ」は酪農家向けの削蹄電子カルテ。乳牛のひづめの病気をケアする削蹄師の「健康に長生きさせたいのでデータを取りたい」という思いに共感して開発したもので、販売開始から4年でユーザーは30社以上に増え、20万頭以上の牛のデータが集まっており、新たに解析サービスの展開なども検討中です。

「現在自社製品の売り上げは3割ですが、2030年までに5割まで拡大したい」と、社長の佐野弘実さん。「今までにないものを求められる受託事業は技術力向上に直結しますから、受託と自社製品の両輪で、どんなニーズにも『できます』と言える会社になれば」と力を込めます。

強みは初期費用が低く導入しやすいことと、毎月定額契約でどんな開発・改良ニーズにも応えること。丁寧なヒアリングときめ細かいケアを重視するため、今のところ対象は県内企業に限定しており、コロナ禍で移動が制限される中で同社の主力事業となりました。一気に拡大を目指すのではなく、きちんと対応できる範囲を少しずつでも着実に広げていく方針で、現在7社が契約中です。

「作りやすいソフトより、使いやすいソフトであることが大切。当社はお客さまの言う通りには作りませんよ、とよく言うんです。プロとして、お客さまのニーズを上回る提案をすべきですからね」と小山さん。「お客さまと長い付き合いを育み、県内企業のIT化に貢献していきたいと思っています」と、思いを込めて語ってくれました。

自社製品で顧客層を拡大

会長の小山敏則さんはハードウェア業界出身で、1985年に「会社という後ろ盾を持たずどこまで世の中に通用するか試したい」と独立を決意。ソフトウェアの作成を独学で学び、県内大手製造業向けのソフト受託開発を主軸に規模を拡大してきました。現在社員は20人、7割が技術者ですが「知識や経験より、理念に共感してくれる人と一緒に成長したい」との思いから、理系・情報系出身者にはこだわらないのもユニークなところ。「お客さまからの感謝と、ソフトが思った通りに動いた時のうれしさ、この二つの喜びを味わえば、誰しも向上心を持って

成長できるものですよ」と小山さん。今も売り上げの大半は県内外の大手製造業からの受託事業が支えています。他業種向けのサービス展開も重視し、自社製品を次々と打ち出しています。「Rekkamo」シリーズは、生産現場のトラブル対策ソフト。いわばドライブレコーダーのようなもので「チョコ停」と呼ばれる機械のちょっとした異常が発生した際、前後の状況を高速カメラで自動的に記録するツールです。製紙会社のニーズから生まれましたが、機械作業を伴うあらゆる業種に適用でき「チョコ停」が9割近く削減できた例もあります。同社は柔軟なカスタマイズが可能なソフトウェア業ならではの

挑戦する **かがわ 38** **ものづくり企業**

顧客の仕事に精通し、高い技術力と柔軟な発想で挑むソフトウェア開発。さまざまな企業の課題を解決し、香川のIT化をリードするものづくり企業を紹介します。

株式会社コヤマ・システム

住所 高松市林町2545番地3
 創業 1985年
 ☎087-867-1721
<https://www.kym-sys.co.jp/>

きめ細かい対応力で 県内企業のIT化に貢献

成長できるものですよ」と小山さん。今も売り上げの大半は県内外の大手製造業からの受託事業が支えています。他業種向けのサービス展開も重視し、自社製品を次々と打ち出しています。「Rekkamo」シリーズは、生産現場のトラブル対策ソフト。いわばドライブレコーダーのようなもので「チョコ停」と呼ばれる機械のちょっとした異常が発生した際、前後の状況を高速カメラで自動的に記録するツールです。製紙会社のニーズから生まれましたが、機械作業を伴うあらゆる業種に適用でき「チョコ停」が9割近く削減できた例もあります。同社は柔軟なカスタマイズが可能なソフトウェア業ならではの

